

地下水と地盤沈下

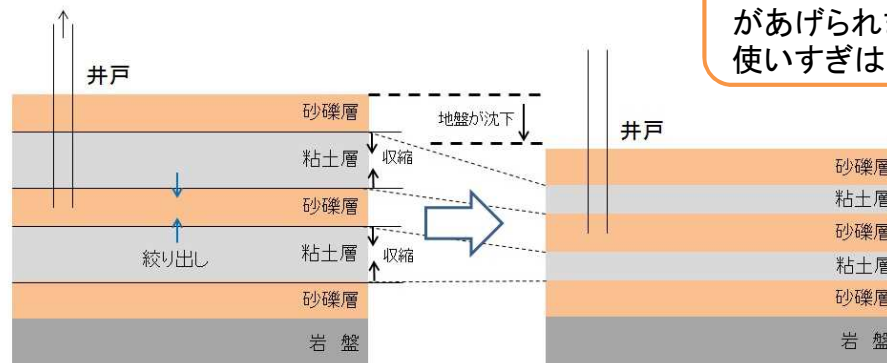


三重県桑名郡木曾岬町の井戸の抜け上がり状況
(平成26年6月撮影) 東海三県地盤沈下調査会より

高度経済成長期(1970年代頃)、濃尾平野では地下水の過剰なくみ上げにより、地盤沈下が発生しました。

■地盤沈下とは？

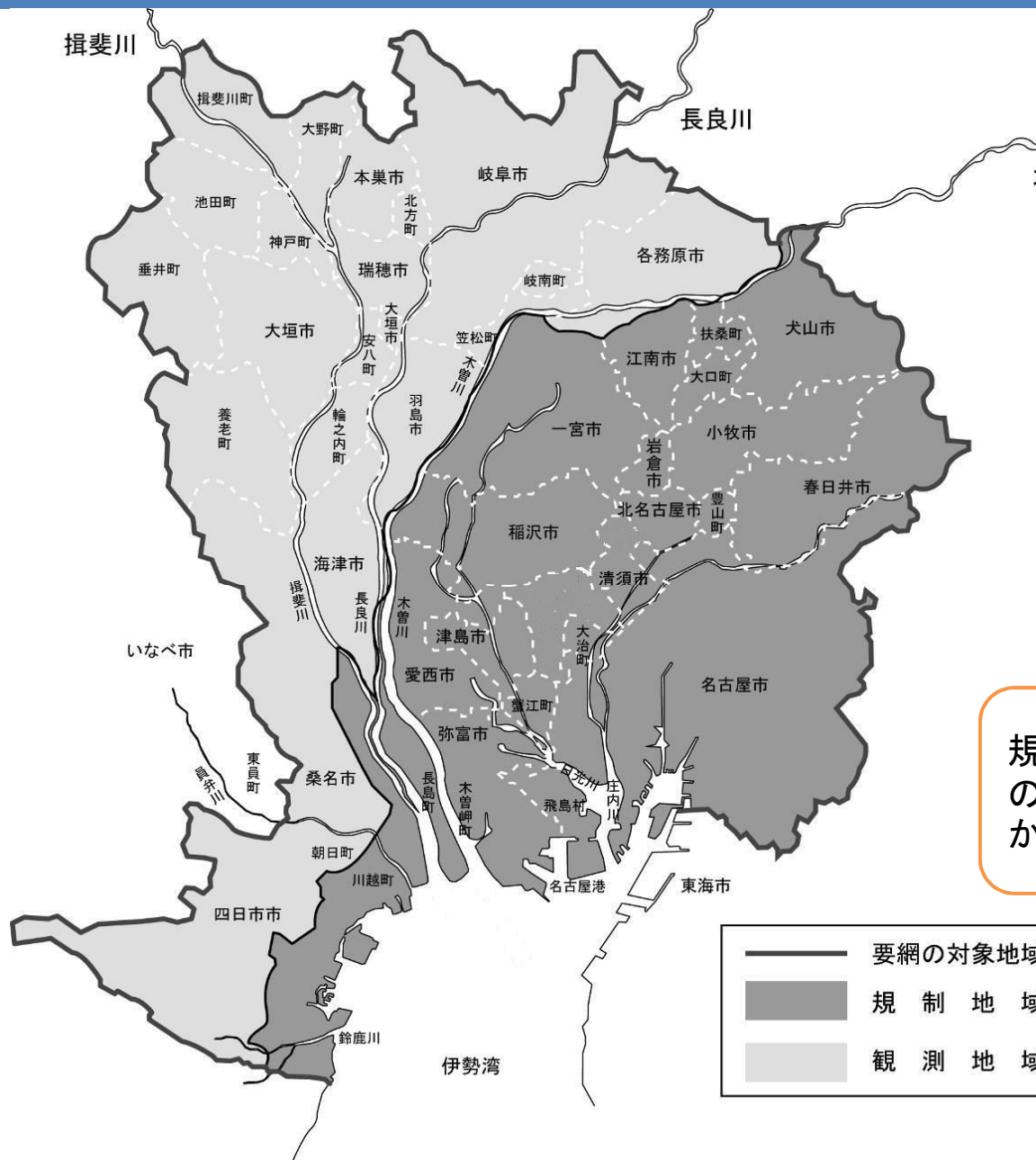
粘土層の間にある砂礫(されき)層の地下水を過剰にくみ上げることにより、粘土層から砂礫層に水が絞りだされ、水が絞り出された分だけ粘土層が縮み、地面が沈む現象のことです



地盤沈下の原因のひとつとして、地下水の過剰利用があげられます。地下水の使いすぎは避けましょう。



地盤沈下対策



濃尾平野では、地盤沈下をこれ以上起こさないために、地下水の揚水規制地域と観測地域が指定をして、対策に取り組んでいます。岐阜県では、岐阜・西濃地域の平野部を中心に観測地域に指定されており、毎年地下水位と地盤高を観測しています。近年は、地下水位は回復傾向にあり、地盤の目立った沈下はありません。

規制地域では、地下水のくみ上げ量に制限をかけているんだよ！



東海三県地盤沈下調査会より